

1. 科目名（単位 数）	日本文化研究（2単位）	3. 科目番号	EIJP1181
2. 授業担当教員	古田 高史		
4. 授業形態	講義、討論、発表	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	日本文化については、日本の言語、文学、歴史、生活文化、宗教、思想、哲学、芸術スポーツ文化等を中心とする多彩な分野である。中でも日本を深く理解するために必要な情報や社会生活を知るうえで必要な情報等、多岐にわたっているので、日本文学または日本文化論に視点を置き、日本文化の一端を考察する。 この講義では、日本の様々な文学作品または日本内外で注目されている日本文化論に関する作品を紹介することで、その作品の時代背景や歴史、思想、生活文化等について学習者がより日本の文化に興味を持てるよう留意し授業を展開する。さらに、日本文化の特質とは何かについても、この講義を通して掘り下げていけるよう進めていく。		
8. 学習目標	1. 日本文学の随筆や評論、小説または日本文化論の作品等を読み、日本文化の特質について考えることができる。 2. 日本各文学作品または日本文化論の中に内在している思想や生活文化等を討論・理解し各自の感想・意見を発表・説明できるようになる。		
9. アサイメント （宿題）及びレポ ート課題	【アサイメント】 教科書の発展タスク及び、スピーチ原稿の作成（第7回）、ブックレポート（第14回）に取り組み、提出する。 【レポート】 日本語・日本文化論・日本文学の中から具体的な作品の一つを選び、1200字のブックレポートを作成する。レポートは、以下の5点に分類して記述する。 1）書誌情報（書名、著者名、出版社、出版年など）、2）作者の紹介、3）先行研究と作品の概要、4）考察・感想 5）引用文献リスト		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】 東京外国語大学国際日本研究センター編『日本をたどりなおす 29の方法 国際日本研究入門』東京外国語大学出版会、2016年		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 日本文学の随筆や評論、小説等を読み、それぞれの文章の特徴を理解し、單元ごとの設問のまとめや説明ができるようになったか。 2. 日本文化に関する文学作品の中に内在している思想や生活文化等を討論・理解し、各自の感想・意見を発表・説明できるようになったか。 ○評定の方法 以下の点を総合して評価する 1 授業への参加態度 総合点の30％ 2 試験（小テスト・期末テスト等） 総合点の30％ 3 提出課題（レポート等） 総合点の40％ 上記の他に、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の修得の条件であることも配慮した。		
12. 受講生への メッセージ	この授業で扱うトピックは、これから日本文化研究に携わろうとする学生にとって、理解を深めておくべきテーマと言えます。どんなことでも良いので、毎回の授業を通して、知りたいと思ったことについては、積極的に調べてみましょう。		
13. オフィスアワー	初回授業で伝える		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	はじめに	事前学習	pp. 3～8 を読み、この授業での目標を考えておく。
		事後学習	pp. 9～11 の目次を通読し、興味があるトピック、その理由について、100 字程度で説明できるように準備する。
第2回	プロローグ 留学生から見た日本	事前学習	pp. 9～14 を読み、この授業での目標を考えておく。
		事後学習	pp. 12～14 を読み返し「日本」「日本人」「日本語」について考えたことを 200 字で作文してみる。
第3回	第1章第1節 あなたは日本語の文法を知っていますか	事前学習	pp. 16～17 を読み、日本語の挨拶表現について振り返ってみる。
		事後学習	p. 19 の発展タスクに取り組む。
第4回	第1章第2節 日本語になぜ挨拶表現が多いのか	事前学習	pp. 20～21 を読み、日本語の挨拶表現について振り返ってみる。
		事後学習	p. 23 の発展タスクに取り組む。
第5回	第1章第3節「すみません」の言外の意味	事前学習	pp. 24～25 を読み、「すみません」という言葉の使い方を考えてみる。
		事後学習	p. 27 の発展タスクに取り組む。
第6回	第1章第4節 依頼のEメール	事前学習	pp. 28～39 を読み、日本語と他の言語におけるEメールの表現の違いを考えてみる。
		事後学習	p. 41 の発展タスクに取り組む。

第7回	第1章 発表の方法 スピーチ	事前学習	p. 42 を読み、スピーチの構成について、考えておく。
		事後学習	p. 43 のスピーチ例を参考にして、自分の知っている言語と日本語の比較について、800 字程度の発表原稿を作成する。
第8回	第1章のまとめテスト、自分の知っている言語と日本語の比較についてのスピーチ	事前学習	pp. 16～43 で学んだ、文化と言語の関係について、自分の考えを 200 字程度でまとめておく。
		事後学習	第1章で学んだことを踏まえて、今後、学びたいことについて、100 字程度で作文しておく。
第9回	第2章第1節 恋を歌う 古典和歌の豊かな森から	事前学習	pp. 46～48 を読み、和歌の特徴を考えておく。
		事後学習	p. 49 の発展タスクに取り組む。
第10回	第2章第2節 現代俳句 世界の切り取り方	事前学習	pp. 50～52 を読み、現代俳句の特徴を考えておく。
		事後学習	p. 53 の発展タスクに取り組む。
第11回	第2章第3節 夏目漱石と近代日本	事前学習	夏目漱石について調べた上で、pp. 54～55 を読んでおく。
		事後学習	p. 57 の発展タスクに取り組む。
第12回	第2章第4節 村上春樹と東アジア	事前学習	pp. 58～59 を読み、p. 60「調べる」に取り組んでおく。
		事後学習	p. 61 の発展タスクに取り組む。
第13回	第2章第5節 アジアに広まった怪異小説	事前学習	怪異小説について調べた上で、pp. 62～63 を読んでおく。
		事後学習	p. 65 の発展タスクに取り組む。
第14回	第2章 発表の方法 ブックレポート	事前学習	p. 66 を読み、ブックレポートについて、考えておく。
		事後学習	pp. 66～67 のブックレポート例を参考にして、発表原稿を作成する。
第15回	第2章のまとめテスト、ブックレポートの発表	事前学習	pp. 46～67 で学んだ、文化と文学の関係について、自分の考えを 200 字程度でまとめておく。
		事後学習	第2章で学んだことを踏まえて、今後、学びたいことについて、100 字程度で作文しておく。